

早稲田大学アジア太平洋研究科
＜2025年度セメスター交換留学プログラム募集要項＞

こちらは、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科(GSAPS)へのセメスター交換留学の募集要項です。応募者は、応募要件や手続きをよく理解し、こちらの記載の指示に従って応募してください。

アジア太平洋研究科基本情報

所属機関名 : 早稲田大学アジア太平洋研究科 (GSAPS)
住所 : 〒169-0051
東京都新宿区西早稲田1-21-1早大西早稲田ビル7階
電話番号 : +81-3-5286-3877
FAX : +81-3-5272-4533
E-mail : gsaps-ac@list.waseda.jp
問い合わせ : アジア太平洋研究科事務所属務チーム
池ノ谷・保久
URL : 早稲田大学HP: <http://www.waseda.jp/top/>
GSAPS HP: <https://www.waseda.jp/fire/gsaps/>

学事情報・履修要件

- アカデミックカレンダー 春学期 : 2025年4月中旬～2025年8月下旬
秋学期 : 2025年10月上旬～2026年1月下旬
<https://www.waseda.jp/fire/gsaps/academics/calendar>
- 教員情報 : <https://www.waseda.jp/fire/gsaps/about/faculty>
言語 : 日本語ならびに(もしくは)英語
科目一覧 : <https://www.waseda.jp/fire/gsaps/academics/registration>
シラバス検索 : <https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>
一科目あたりの履修者数 : 5名 - 20名程度
- 成績評価基準 成績証明書の表記
A+ 100-90
A 89-80 合格
B 79-70
C 69-60
F 59以下 不合格
- 成績証明書の発行 : GSAPSから協定校に正式な成績通知書を春学期の場合10月初旬頃、秋学期の場合4月初旬頃に送付します。
- 履修条件 博士後期課程の学生 : プロジェクト研究(ゼミ)の履修が必須です。(単位は付与されませんが、成績は付与され成績証明書にも記載されます。)また、講義科目を履修することも可能です。ただし、交換留学生は主にGSAPSの提供する科目を履修することが期待されます。他研究科提供科目は、総登録単位数の50%を超えることができません。ただし、日本語教育研究センター、グローバルエデュケーションセンターの科目はこの限りではありません。
修士課程の学生 : プロジェクト研究(ゼミ)の履修が必須です。(単位は付与されませんが、成績は付与され成績証明書にも記載されます。)交換留学生は、主にGSAPSの提供する科目を履修することが期待され、最低1科目以上のGSAPS設置科目の履修が必須です。他研究科提供科目は、総登録単位数の50%を超えることはできません。ただし、日本語教育研究センター、グローバルエデュケーションセンターの科目はこの限りではありません。
- プロジェクト研究(ゼミ)について 博士後期課程の学生 : 交換留学生は、原則GSAPSへの出願時に決定したゼミから変更をすることはできません。成績証明書には、単位はゼロとして記載されます。
修士課程の学生 : 交換留学生は、原則GSAPSへの出願時に決定したゼミから変更をすることはできません。成績証明書には、実際に所属するゼミに関わらず、一律「修士科目等履修生プロジェクト研究」(教務主任名)で記載されるため、実際に所属していた指導教員名で記載することはできません。

学生生活

- 宿舎 宿舎は、早稲田大学が提携している住宅会社のウェブサイトなどを通じて、ご自身で手配していただくようお願いいたします。
(ご参考) https://www.waseda.jp/inst/rlc/student_dormitory/exchange/
- 生活費 過去の留学生のアンケートによると、家賃のほかに、1ヶ月あたり7万円から10万円の出費がありました。来日前に、すべての費用を負担できるかどうか確認してください。
- 施設 来日後、交換留学生には学生証が付与されます。学生証があれば、図書館、体育館、プールなど、学内の施設を利用することができます。
- 留学生へのサポート 早稲田大学留学センター
<https://www.waseda.jp/inst/cie/life>

応募方法

学生はオンライン申請を行う必要がありますが、申請書類をアップロードする前に、必ず協定校の担当者が内容を確認するようにしてください。

- ◆ **応募資格** 語学力などの応募資格については、各協定校の事務担当者にご確認ください。
- ◆ **ノミネーション** コーディネーターは、学生の情報（氏名、メールアドレス）を記載したメールを gsaps-ac@list.waseda.jp に送付し、学生を推薦する必要があります。その後、GSAPS事務所からコーディネーターにオンライン応募のリンクをお送りします。このリンクを応募者と共有してください。
- ◆ **ノミネーション期日** 春学期入学 10月15日
秋学期入学 3月15日
- ◆ **オンライン申請** **応募者自身でMyWasedaから以下の必要書類をアップロードしてください**

1	エッセイ（2つ）
2	現在および過去に在籍した大学の正式な成績証明書（英語版）（大学の成績評価システム（A+=100%、A=80%など）の詳細とGPAが記載されているか必ずご確認ください。
3	過去2年以内に受けた語学能力試験のスコアカードのコピー *日本語を母語とする方、英語を母語とする方は、母国語のスコアは不要です。 *英語圏の大学の学士・修士課程修了証のコピーはスコアカードに代わる正式書類として受付可。
4	パスポートのコピー（氏名、国籍、有効期限が記載されているもの）
5	証明写真データ（過去3ヶ月以内に撮影したもの）
6	日本滞在中の経費を支弁できることを証明する書類（銀行残高証明書等） ※150万円以上が望ましいです。
7	経費支弁に関する誓約書（所定用紙） https://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/pdf/5keihisibensho.pdf （日本語版） https://www.cie-waseda.jp/visastatus/en/pdf/5keihisibensho.pdf （英語版）
- ◆ **紙媒体での提出が必要なもの** **以下の必要書類を郵送で送付してください**

8	証明写真3枚（過去3ヶ月以内に撮影したもの）
9	奨学金の支払いを証明する書類（該当する方のみ） 必ず原本を提出してください。
- ◆ **申請期日** 春学期入学 11月1日
秋学期入学 4月1日
* 所属先での指示に従ってください。

正式に入学が許可された時点で、GSAPS事務所より「入学許可書」をお送りします。その後交換留学参加者の皆様には、来日に必要な以下の手続きを行っていただくことになります。

到着前

* GSAPS事務所は、日本国内の大使館・領事館で学生ビザを申請するために必要な在留資格認定証明書を、交換留学生の代理で申請します。交換留学生はGSAPS事務所の指示に従い、出発前に学生ビザを取得する必要があります。

* 参加者は、出発から帰国までの全期間をカバーする海外旅行保険に加入する必要があります。なお、自国の保険に加入している場合でも、日本の健康保険にも加入する必要があります。また、保険に掛かる費用もご自身でご負担いただきます。

春学期入学の出願スケジュール

- 11月1日 出願期日（応募書類の提出については、所属先の事務担当者の指示に従ってください。）
- 12月中旬頃まで 入学許可書送付
- 2月下旬頃（予定） 入学のための書類ならびに在留資格認定証明書（COE）を送付
*COE入手後、留学ビザは現地の日本大使館・領事館でご自身で申請する必要がありますのでご注意ください。
学生ビザは、国籍に関係なく取得する必要があります。
- 3月中旬頃（予定） 科目登録や新学期に関するご案内（これ以前のお問合せには原則お答えできません。事務所からの案内をお待ちください。）
- 3月下旬 4月入学者向けオリエンテーション

秋学期入学の出願スケジュール

- 4月1日 出願期日（応募書類の提出については、所属先の事務担当者の指示に従ってください。）
- 6月初旬頃まで 入学許可書送付
- 8月下旬頃 入学のための書類ならびに在留資格認定証明書（COE）を送付
*COE入手後、留学ビザは現地の日本大使館・領事館でご自身で申請する必要がありますのでご注意ください。
学生ビザは、国籍に関係なく取得する必要があります。
- 9月上旬頃（予定） 科目登録や新学期に関するご案内（これ以前のお問合せには原則お答えできません。事務所からの案内をお待ちください。）
- 9月中旬 9月入学者向けオリエンテーション

よくある質問

Q1: 交換留学生在が早稲田大学の他研究科の科目を履修することは可能ですか？

A1: はい、ただし制限があり、すべての科目を履修できるわけではありませんのでご注意ください。履修可能な科目については、各研究科のウェブサイトをご参照ください。交換留學生は、主にGSAPSが提供する科目を履修することが期待されます。他研究科提供科目は、総登録単位数の50%を超えることはできません。ただし、日本語教育研究センター、グローバルエデュケーションセンターが提供する科目はこの限りではありません。

Q2: 外国人留學生向けに開講している日本語の授業はありますか？

A2: はい、日本語の科目を提供しています。これらの科目は単位と成績が付与されます。ただし、科目の種類やレベルに限りがあるため、ご希望の科目を受講できない場合がありますので、ご了承ください。

Q3: アルバイトをすることはできますか？

A3: はい、アルバイトを行うことは可能です。詳しくは下記URLをご覧ください。
<http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/current/offcampus.html#section-1>

Q4: 博士後期課程に在籍していますが、研究のために早稲田の他研究科の指導教員を選びたいと考えています。可能でしょうか？

A4: いいえ、指導教員は必ずGSAPSの教員から選択していただく必要があります。

Q5: 学期中に海外旅行に行くことはできますか？

A5: 学生ビザを取得し、所定の手続きを行えば、自己負担で海外渡航と日本への再入国が可能です。事前に指導教員・GSAPS事務所・本属大学担当者に連絡し、所在を知らせるようにしてください。授業への欠席は成績に悪影響を及ぼす可能性があることを認識し、万が一の事故に備えて保険に加入してください。

Q6: 学生として早稲田に滞在できる期間はどのくらいですか？

A6: 学生として滞在できる期間は、9月15日まで（春学期の受入の場合） / 3月15日まで（秋学期の受入の場合）です。
ビザの有効期限にかかわらず、速やかに日本を出国する必要があります。

Q7: 海外旅行保険に加入する必要がありますか？

A7: はい。交換留學生は全員、到着前に全期間をカバーする海外旅行保険に加入する必要があります。また、到着後、日本で国民健康保険に加入する必要があります。
また、到着後、保険証のコピーをGSAPS事務所に提出する必要があります。

Q8: GSAPSの協定校に所属していません。交換留学に応募できますか？

A8: いいえ、GSAPS協定校の学生のみ応募可能です。

Q9: 英語圏の大学で学士号・修士号を取得しています。英語能力試験の結果を提出する必要がありますか？

A9: その場合は卒業証書のコピーでもかまいません。ただし、提出するスコアカードをお持ちの場合はそちらも提出してください。

Q10: 学生ビザなしで入国し、入国後に学生ビザを申請することは可能ですか？

A10: いいえ、到着前に学生ビザを取得する必要があります。

Q11: いつまでに日本に到着すればよいですか？

A11: オリエンテーション実施日までに来日していただく必要があります。オリエンテーションは春学期の場合3月末頃、秋学期の場合9月中旬頃に実施されます。